

受験番号

2025年度入試

神戸国際中学校 B—I選考

国語

(2025年1月19日実施、50分、100点満点)

(注意)

- 1 解答用紙と問題冊子の両方に必ず受験番号を記入してください。
- 2 全ての問題に解答してください。
- 3 解答は全て解答用紙に記入してください。記入方法を誤ると得点にはならないので、十分に注意してください。
- 4 試験終了後、解答用紙と問題冊子の両方を提出してください。

□ 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。解答に字数の指定のある場合は、句読点やかっこなどの記号も字数として数えます。(本文に一部表記を改めたところがあります。) IとIIは同じ本の別の部分から抜き出した文です。

I

驚くことに、ほとんどの外国には、①「世間」はありません。「世間」は、とても日本的なのです。

※欧米をはじめとしたほとんどの外国は、②「社会」しかありません。

(A)、自分が知っている人達と知らない人達を分けないので

エレベーターに乗ると、日本人は、全員がa沈黙したまま、決して目を合わせず、じっとドアの上に表示された階数の数字を見つめています。

③僕もあなたもそうします。

お互いが他人で、「社会」に住む人達だから、会話できないのです。会話するつもりもないと言ってもいいし、エレベーターの中でどんなふうに話しかけたらいいかわからないと言ってもいいでしょう。

欧米では、エレベーターの中で必ず※目礼か※会釈か会話が始まります。知らない者同士が会話することが当り前の「社会」に生きていくからです。エレベーターのような狭い空間で、とても近い所に

人が立っているのに、④黙っている方が不自然に感じるのです。彼ら・彼女らは、日本に来て、全員が斜め上を向いたまま沈黙しているエレベーターをbケイケンして、驚くのです。

また、欧米では、デパートやお店でドアを開けて入る人は、必ず、後ろを見て、後ろから入ってくる人がいるかどうか確認します。

(B)、すぐ後ろに続いて入ってくる人がいると、ドアを軽く手で支えて、次の人が入りやすいようにします。

その後ろの人もまた、後に続く人がいたら、同じことをします。「社会」に生きていくので、後に続く「社会」の人を意識しているのです。

日本だと、⑤こんなことをする人はめったにいません。

後に続く人は「社会」の人なので、無視していい人達なのです。もちろん、後ろから同じ「世間」に住む仲間が続いていたら、ドアを手で支えて、入りやすくします。(1)

「世間」に住む人だから、当然なのです。

海外に行くと、このドアのちよつとしたcココロクバリに感動します。(2)

また、英語を話す国々では、電車の中や道で、ちよつともぶつかったり、肩がふれたりすると、すぐに「エクスキューズミー」の言葉が出ます。フランスなら「パルドン」です。「すみません」の意味です。(3)

お互いが知らない「社会」に住む人だからこそ、丁寧(ていねい)に謝ろうとするのです。(4)

日本では、都会では、軽く肩がぶつかったり、ちよつと足を踏んでも、誰も何も言いません。(5)

小さなd田舎で、お互いが「世間」に住んでいる時は、丁寧に謝ります。(6)

(C)、都市で、相手のことを知らない「社会」に住む人同士だと、軽くぶつかったぐらいだとお互い、何も言わないのです。

これもまた、⑥「※礼儀正しい日本人」のイメージを持って日本に旅行に来た外国人が驚くことです。

II

「世間」というのは、あなたと、現在または将来、関係のある人達のことです。具体的には、学校のクラスメイトや塾で出会う友達、地域のサークルの人や親しい近所の人達が、あなたにとって「世間」です。

「世間」の反対語は、「社会」です。

「社会」というのは、あなたと、現在または将来、なんの関係もない人達のことです。

例えば、道ですれ違った人とか、電車で隣に座っている人とか、初めていくコンビニのバイトの人、隣の学校の生徒などです。

日本は「世間」と「社会」という、二つの世界によって成り立っているのです。(中略)

日本人は、基本的に「世間」に生きています。

自分に関係のある人達をととても大切にします。けれど、自分に関

係のない「社会」に生きる人達は、無視して平気なのです。

それは、冷たいとかいじわるとかではなく、生きる世界が違うと思っているからです。

あなたも、街で知り合いに会うと、※気兼ねなく声をかけるでしょう。

「世間」に生きている人とは、普通に話せます。

でも、知らない人にはなかなか声をかけられないはず。それは、「社会」に生きる人だからです。

(鴻上 尚史 『「空気」を読んでも従わない』)

※欧米：ヨーロッパとアメリカ。

※目礼：目で会釈すること。

※会釈：軽く頭を下げて礼をすること。

※礼儀：社会生活の秩序を保つために人が守るべき行動様式。

※気兼ね：他人に対して気をつかうこと。

問1 || a s d について、カタカナは漢字で、漢字はその読みを答えなさい。

問2 (A) (C) に入る語を、次のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア さらに イ でも ウ つまり エ そして

問3 ー①「世間」ー②「社会」とありますが、これらを筆者はど
ういう人達だと考えていますか。Ⅱの中からそれぞれ二十字以上
二十五字以内で抜き出しなさい。

問4 ー③「僕もあなたもそうします」とありますが、これはどうし
てですか。次のア～エから適当なものを一つ選び、記号で答えな
さい。

ア 日本人はよく知っている人とは話をしなくてもわかりあえる
と考えているから。

イ 日本人は人見知りの人が多いので、知らない人に話しかける
ことができないから。

ウ 日本人はつきあいのない知らない人に話しかける必要がない
と考えているから。

エ 日本人は自分が知らない人に話しかけるのは失礼なことだと
遠慮えんりょしてしまふから。

問5 ー④「黙っている方が不自然に感じるのです。」とありますが、
これはどうしてですか。次のア～エから適当なものを一つ選
び、記号で答えなさい。

ア 欧米人は話好きな人が多く、人がいるときに黙っていること
ができないから。

イ 欧米人は自分の周りにいる人と話し、お互いを理解しようと
努力しているから。

ウ 欧米人は人付き合いで、知り合いと知り合いでない人を区別
しないから。

エ 欧米人は安全のために知らない人に話しかけるように心がけ
ているから。

問6 ー⑤「こんなこと」とありますが、それはどういうことす
か。四十五字以内で答えなさい。

問7 本文には、「そうしないと、いきなり、ケンカが起こる可能性
があります。」という一文が入ります。(1)～(6)のどこに入るか答え
なさい。

問8 ー⑥『「礼儀正しい日本人」のイメージを持って日本に旅行に
来た外国人が驚くことです。』とありますが、どうして外国人は驚
くのですか。次の言葉に続くように、四十字以内で答えなさい。

日本人は礼儀正しいというイメージがあるのに、

□ 次の本文を読んで、後の問いに答えなさい。解答に字数の指定のある場合は、句読点やかっこなどの記号も字数として数えます。（本文に一部表記を改めたところがあります。）

真新しい布や革の匂いがした。おろしたての制服やかばんが放つ、（A）匂い。入学式を終えて案内された教室の机には、出席番号と氏名が書かれたちいさな紙がはってあった。「四十番 松岡清澄」の席は、窓際の一前だ。

どこからか飛んできたらしい桜の花びらが一枚、ガラスにはりついている。今年は桜の咲くのがはやかったから、入学式の頃には散りかけているかもしれない。と祖母が言ったとおりになった。

「じゃあ今からひとりずつ立って、自己紹介をしてもらいます。名前と、出身中学と、そうね、あとはなんでもいいです。趣味とか、好きな食べものとか……なに部に入るか決めてる人は、教えてください」

担任は女の先生だ。姉と同じくらいの年齢に見えるが、自信はない。自己紹介と聞いて、①教室がちいさくざわめく。出席番号一番の生徒が立ち上がる。

井上賢人です。寝屋川〇中でした。趣味……えーと、映画※鑑賞です。部活は……まだ決めてません。はい、ありがとう。じゃあ、次。小野結実香です。門真〇中から来ました。中学からバスケットをやっていたので、高校でも入部するつもりです。

ガラス越しに、爪の先で桜の花びらの輪郭をなぞった。ふちが茶

色くなって、乾いている。いつからここにはりついていたらだろう。

高杉くるみの声がしたので、そっちを見た。真ん中の列の、前から四番目。教室のちょうど中心の位置にいる。小学校、中学校と一緒だった。背が低いから、椅子から立ち上がってもなおちんまりとしている。※手の甲こは制服の袖で半分隠れていた。

「高杉くるみです」という、そのたつたひとことだけで、すぐに座ってしまった。②教室がざわつく。

「え、えっとそれだけ？」

担任が※たじろいだように身を引くと、何人ががくすくすと笑った。

「なにか趣味とかない？」

すこし考えて、いしが好きです、と座ったまま答えた。

いし？いしが好きってどういうこと？いしってストーンの石？？パワーストーンとか？ああ、高杉やろ、あいつちよつと変わってんねん。てか、ちつちや。小学生みたいやな。僕の後方で、そんなささやき声が交わされるのが耳に入った。

くるみは「これ以上喋しゃべることはない」とばかりに目を閉じ、腕を組んでいる。口角の下がり具合といい、ぴんと伸びた背筋といい、③

時代劇に出てくる謎の老人のようだった。時代劇にならず「謎」の老人が出てくるわけじゃない。イメージとしての、と言えはいいだろうか。※概念としての、ほうがいいだろうか。「概念」の使いかたが合っているかどうかわからないが、とにかくその謎の老人は、たいい※剣豪けんごうであったりする。棒切れ一本で悪者を叩きのめしたり箸はしで虫を捕まえたりして、かつこいいのだ。なにが言いたいのか

というど、④高杉くるみはなんだかかつこいいということ。

いつのまにか、僕の番になっていたようだった。担任に目顔で合図されて、あわてて立つ。

「松岡清澄です。寝屋川〇中から来ました。部活は、まだ決めていません」

そこで息を吐いた。ほんとうは、言わなくてもいいことはわざわざ言わないでおこうと決めていた。めんどくさいことは好きじゃないのだ。これから三年間、※つつがなく高校生活を過ごせたらそれにこしたことはない。

「でも、縫いものが好きなので手芸部に入るかもしれません」

教室の空気が微妙に変化したような気がした。気がするだけかもしれない。急激にはやまった鼓動を鎮めるのに精いっぱい、ちゃんと確かめる余裕がない。

長い長いホームルームの後、ようやく解放された。リュックを背負っていると、背後で「あ」という声があった。何だか悲痛な響きだった。

振り返ると、すぐ後ろの席の男子が片腕を上げて口をぱくぱくさせている。袖についているボタンを机の脇の金具にひっかけてしまったらしい。垂れ下がった糸の先で、ボタンが（B）揺れていた。

すばやく机の紙切れに視線を落とす。四十一番宮多雄大。⑤自分の自己紹介のあとしばらくどぎまぎしていたので、この宮多がどん

なことを言っていたか記憶にない。

ソーイングセットからはさみを出して、糸を切ってやった。僕の袖についているボタンは金色で（C）しているが、宮多のそれは黒ずんでいる。

「この制服な、兄貴のおさがりや」

視線に気づいたらしく、宮多が肩をすくめる。

「四歳上の兄貴がこの高校に行ってたからさ。ここやったら制服が使い回せるから、高校はここやないとあかんっておかんに言われてさあ、むちやくちややと思わへん？」

「へえ、そうなんや」

そんな進路の決定のしかたがあるのか、ということより宮多の人懐っこさにびっくりする。

教室を出たら「なーなー」とあとをついてくる。廊下を歩きながら宮多は、担任がかわいかったとか、この学校は女子が少ないとか、中学の時にいちばん仲が良かった友人が違う高校に行ってしまうつまらないとか、おそらく頭に思い浮かんだことを思い浮かんだ順番で（D）と喋った。相槌を打つので精いっぱいだったけど、勝手に喋ってくれるからある意味楽だ。

「俺こつちなんやけど」

宮多が指さしたのは、僕が帰るのは正反対の方角だった。

「なあ、※LINEやってる？」

「あ、うん……」

連絡先を交換するのに、ひどく※手こずった。なんせ慣れてない

から。もたもたしている自分がちよつと恥ずかしかつたが、宮多は別段気にするふうでなく、「明日からよろしくな」と陽気に手を上げた。前歯が大きくて、目がくりくりしていて、なにかのキャラクターじみている。

家族以外とLINEをするのははじめてかもしれない。それだつて、べつに仲が良いから連絡をとりあつてゐるわけじゃない。「遅くなりそう、おかずとつといて」とか「パンもないで」みたいな業務連絡をしているだけだ。

⑥新しく追加されたアイコン(猫を抱いた宮多の自撮り)をそわそわと眺めてから、ようやく歩き出した。

(寺地 はるな 『水を縫う』)

※鑑賞…芸術作品などにふれて、その勝ちを理解し味わうこと。

※手の甲…手のひらの反対側。

※たじろぐ…相手の勢いなどに圧倒されてひるむ。

※概念…事物の本質をとらえる思考の形式。

※剣豪…剣術の達人。

※つつがない…病氣、災難などの以上がないさま。

※LINE…メールと電話の機能を持つ携帯電話のアプリ。

※手こずる…あつかいに困る。もてあます。

問1 (A) に入る語として適当なものを次のア～エから一つ

選び、記号で答えなさい。

ア つまらない イ おさない
ウ ふがない エ ぎこちない

問2 —①「ちいさくざわめく」とありますが、このときの教室の生徒たちの気持ちとして、適当でないものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 絶望 イ 不安 ウ 期待 エ 興奮

問3 —②「教室がざわつく」とありますが、これはどうしてですか。三十字以内で答えなさい。

問4 —③「時代劇に出てくる謎の老人のようだった」とあるが、ここに用いられている表現技法を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 体言止め イ 隠喩 ウ 擬人法 エ 直喩

問5 —④「高杉くるみはなんだかっこいい」とありますが、どういふところがカッコいいと思つたのですか。次のア～エから適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自己紹介でなるべく何も話したくないという態度と姿勢をくずさなかったこと。

イ 自己紹介の後、誰が何を言ってもそのつど言い返す強さを持つていること。

ウ 自己紹介をしたときの顔つきや姿勢が時代劇の武士のように強そうだったこと。

エ 自己紹介は嫌だという反抗的な態度を取り、何も喋ろうとしなかったこと。

問6 (B) (D) に入る言葉を次のア～カからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア べらべら イ ふらふら ウ ぴかぴか エ ぶらぶら

オ ぶくぶく カ ぱくぱく

問7 ⑤「しばらくどぎまぎしていた」とありますが、「どぎまぎする」とは「うろたえる」という意味です。どうしてうろたえたのですか。次の文に続くように五十字以内で答えなさい。

自己紹介で言わなくてもいいことは言わないでおこうと決めていたのに、

問8 ⑥「新しく追加されたアイコン(猫を抱いた宮多の自撮り)をそわそわと眺めてから、ようやく歩き出した。」とありますが、このときの「僕」の気持ちとして適当なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 宮多という同級生がやたらと話しかけたりつきまといってきたりすることにいらだつ気持ち。

イ 家族と業務連絡するためのLINEを違うことに使うことになったことで感じる不安な気持ち。

ウ LINEというものを初めてすることになり、うれしいような恥ずかしいような気持ち。

エ 家族以外の人とLINEすることになり、友達ができたような気がして少し浮かれている気持ち。

③ 次の一部の語を正しい敬語に直しなさい。

① 私は先生のお宅に行くつもりだ。

② 先生は今日中に私の家に来るらしい。

③ お客様、そちらにすわってください。

④ 先生にもらったお菓子はとてもおいしかった。

⑤ ごあいさつを言う時間がございません。

④ 次の慣用語の□に入る語を漢字一字で答えなさい。

- ① □が合う・・・気が合う。
- ② □を持たせる・・・手柄などを他人にゆずる。相手を立てる。
- ③ 根も□もない・・・何の根拠もない。
- ④ □のあわ・・・努力がすべて無駄になる。
- ⑤ □がいい・・・身勝手な態度をとる。